

レバレッジ比率の構成に関する事項 2023年3月末

株式会社しずおかフィナンシャルグループ(連結)

【第一面】

(単位:百万円)

項番 (国際様式(LR1) の該当番号) (注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
1	連結貸借対照表における総資産の額	15,654,886	/
2	持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額(△)	-	/
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	-	/
4	中央銀行預け金に係る除外による調整(△)	1,478,415	/
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額(△)	/	/
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	-	/
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	-	/
8	デリバティブ取引等に関する調整額	280,019	/
8a	デリバティブ取引等に関する額	321,349	/
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額(△)	41,330	/
9	レポ取引等に関する調整額	26,535	/
9a	レポ取引等に関する額	26,535	/
9b	レポ取引等に関する額(△)	-	/
10	オフ・バランス取引に関する額	291,945	/
11	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金)(△)	-	/
12	その他の調整項目	△ 174,602	/
12a	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金以外)(△)	53,325	/
12b	支払承諾見返勘定の額(△)	91,672	/
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	-	/
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額(△)	29,604	/
12e	持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	/
13	総エクスポージャーの額	14,600,368	/

(注)「国際様式(LR1)の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日に公表された「Consolidated framework - DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1に記載された番号です。

項番 (国際様式(LR2) の該当番号) (注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	14,043,467	
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	-	
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額(Δ)	29,604	
4	レポ取引等により受領した証券の計上額(Δ)	-	
5	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金)(Δ)	-	
6	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金以外)(Δ)	53,325	
7	オン・バランス資産の額 (イ)	13,960,538	
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	25,480	
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	292,869	
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした 中央清算機関向けエクスポージャーの額 (Δ)	-	
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	3,000	
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額 から控除した額 (Δ)	-	
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	321,349	
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	-	
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (Δ)	-	
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	26,535	
17	代理取引のエクスポージャーの額	-	
18	レポ取引等に関する額 (ハ)	26,535	
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	1,303,089	
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (Δ)	1,011,144	
22	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	291,945	
持株レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 (ホ)	1,006,133	
24	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	14,600,368	
25	持株レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))	6.89%	
26	適用する所要持株レバレッジ比率	3.00%	
27	適用する所要持株レバレッジ・バッファ比率	-	
日本銀行に対する預け金を算入する場合の持株レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (ヘ)	14,600,368	
	日本銀行に対する預け金の額	1,478,415	
	日本銀行に対する預け金を算入する場合のエクスポージャーの額 (ヘ')	16,078,784	
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の持株レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))	6.25%	
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値 ((ト)+(チ))	20	
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	20	
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (Δ) (チ)	-	
29	レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る四半期末の値 ((リ)+(ヌ))	-	
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	-	
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (Δ) (ヌ)	-	
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	14,600,388	
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	16,078,804	
31	持株レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ)/(ル))	6.89%	
31a	持株レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ)/(ヲ))	6.25%	

(注)「国際様式(LR2)の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日に公表された「Consolidated framework - DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2に記載された番号です。

(単位:百万円、%)

国際様式(表2)の該当番号(注)	国際様式(表1)の該当番号(注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額		13,498,638
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額		14,761,168
1b	2	持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額(△)		-
1c	7	持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額(連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)		-
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)		1,262,530
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額(△)		57,572
3		オン・バランス資産の額 (イ)		13,441,065
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額		62,815
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額		94,493
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		14,184
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		-
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)		-
8		清算会員である銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		-
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額		3,000
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)		-
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)		174,493
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額		-
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)		-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額		18,247
15		代理取引のエクスポージャーの額		-
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)		18,247
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額		1,319,041
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)		1,031,014
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)		288,026
持株レバレッジ比率				
20		資本の額 (ホ)		955,157
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)		13,921,833
22		持株レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))		6.86%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の持株レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)		13,921,833
		日本銀行に対する預け金の額		1,101,672
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')		15,023,505
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の持株レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))		6.35%

(注)「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2014年1月12日に公表されたレバレッジ比率の枠組みと開示要件と題する文書の表1及び表2に記載された番号です。

株式会社静岡銀行(連結)

【第一面】

(単位:百万円)

項番 (国際様式(LR1) の該当番号) (注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
1	連結貸借対照表における総資産の額	15,535,390	
2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額(△)	-	
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	-	
4	中央銀行預け金に係る除外による調整(△)	1,478,415	
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額(△)		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	-	
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	-	
8	デリバティブ取引等に関する調整額	280,021	
8a	デリバティブ取引等に関する額	321,354	
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額(△)	41,333	
9	レポ取引等に関する調整額	26,535	
9a	レポ取引等に関する額	26,535	
9b	レポ取引等に関する額(△)	-	
10	オフ・バランス取引に関する額	293,200	
11	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金)(△)	-	
12	その他の調整項目	△ 175,877	
12a	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金以外)(△)	54,600	
12b	支払承諾見返勘定の額(△)	91,672	
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	-	
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額(△)	29,604	
12e	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	
13	総エクスポージャーの額	14,480,853	

(注)「国際様式(LR1)の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日に公表された「Consolidated framework - DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1に記載された番号です。

項番 (国際様式(LR2) の該当番号) (注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	13,923,968	
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	-	
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額(Δ)	29,604	
4	レポ取引等により受領した証券の計上額(Δ)	-	
5	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金)(Δ)	-	
6	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金以外)(Δ)	54,600	
7	オン・バランス資産の額 (イ)	13,839,763	
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	25,480	
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	292,874	
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした 中央清算機関向けエクスポージャーの額 (Δ)	-	
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	3,000	
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額 から控除した額 (Δ)	-	
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	321,354	
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	-	
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (Δ)	-	
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	26,535	
17	代理取引のエクスポージャーの額	-	
18	レポ取引等に関する額 (ハ)	26,535	
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	1,318,226	
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (Δ)	1,025,026	
22	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	293,200	
連結レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 (ホ)	885,919	
24	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	14,480,853	
25	連結レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))	6.11%	
26	適用する所要連結レバレッジ比率	3.00%	
27	適用する所要連結レバレッジ・バッファ比率	-	
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (ヘ)	14,480,853	
	日本銀行に対する預け金の額	1,478,415	
	日本銀行に対する預け金を算入する場合のエクスポージャーの額 (ヘ')	15,959,269	
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))	5.55%	
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値 ((ト)+(チ))	20	
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	20	
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (Δ) (チ)	-	
29	レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る四半期末の値 ((リ)+(ヌ))	-	
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	-	
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (Δ) (ヌ)	-	
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	14,480,873	
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	15,959,289	
31	連結レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ)/(ル))	6.11%	
31a	連結レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ)/(ヲ))	5.55%	

(注)「国際様式(LR2)の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日に公表された「Consolidated framework - DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2に記載された番号です。

(単位:百万円、%)

国際様式(表2) の該当番号(注)	国際様式(表1) の該当番号(注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額		13,389,796
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額		14,692,142
1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額(△)		-
1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)		-
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産 の額(△)		1,302,346
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額(△)		58,885
3		オン・バランス資産の額 (イ)		13,330,910
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額		62,815
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額		94,494
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		14,184
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入 れた担保の対価の額		-
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で 差し入れた証拠金の対価の額		-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額の うち控除する額(△)		-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エク スポージャーの額(△)		-
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における 調整後想定元本の額		3,000
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における 調整後想定元本の額から控除した額(△)		-
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)		174,494
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額		-
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)		-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額		18,247
15		代理取引のエクスポージャーの額		-
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)		18,247
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額		1,373,905
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)		1,044,940
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)		328,965
連結レバレッジ比率				
20		資本の額 (ホ)		843,658
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)		13,852,618
22		連結レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))		6.09%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)		13,852,618
		日本銀行に対する預け金の額		1,101,672
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の 総エクスポージャーの額 (ヘ')		14,954,290
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の 連結レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))		5.64%

(注)「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2014年1月12日に公表されたレバレッジ比率の枠組みと開示要件と題する文書の表1及び表2に記載された番号です。

株式会社静岡銀行(単体)

【第一面】

(単位:百万円)

項番 (国際様式(LR1) の該当番号) (注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
1	貸借対照表における総資産の額	15,543,886	
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	-	
4	中央銀行預け金に係る除外による調整(△)	1,478,415	
5	顧客資産のうち、貸借対照表に計上されている金額(△)		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	-	
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	-	
8	デリバティブ取引等に関する調整額	280,021	
8a	デリバティブ取引等に関する額	321,354	
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額(△)	41,333	
9	レポ取引等に関する調整額	26,512	
9a	レポ取引等に関する額	26,512	
9b	レポ取引等に関する額(△)	-	
10	オフ・バランス取引に関する額	345,294	
11	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金)(△)	-	
12	その他の調整項目	△ 226,599	
12a	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金以外)(△)	54,956	
12b	支払承諾見返勘定の額(△)	142,038	
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	-	
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額(△)	29,604	
13	総エクスポージャーの額	14,490,699	

(注)「国際様式(LR1)の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日に公表された「Consolidated framework - DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1に記載された番号です。

項番 (国際様式(LR2) の該当番号) (注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	13,882,098	
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	-	
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額(Δ)	29,604	
4	レポ取引等により受領した証券の計上額(Δ)	-	
5	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金)(Δ)	-	
6	Tier1 資本に係る調整項目の額(貸倒引当金以外)(Δ)	54,956	
7	オン・バランス資産の額 (イ)	13,797,537	
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	25,480	
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	292,874	
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした 中央清算機関向けエクスポージャーの額 (Δ)	-	
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	3,000	
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額 から控除した額 (Δ)	-	
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	321,354	
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	-	
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (Δ)	-	
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	26,512	
17	代理取引のエクスポージャーの額	-	
18	レポ取引等に関する額 (ハ)	26,512	
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	1,345,813	
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (Δ)	1,000,518	
22	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	345,294	
単体レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 (ホ)	844,340	
24	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	14,490,699	
25	単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))	5.82%	
26	適用する所要単体レバレッジ比率	3.00%	
27	適用する所要単体レバレッジ・バッファ比率	-	
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (ヘ)	14,490,699	
	日本銀行に対する預け金の額	1,478,415	
	日本銀行に対する預け金を算入する場合のエクスポージャーの額 (ヘ')	15,969,115	
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))	5.28%	
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値 ((ト)+(チ))	20	
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	20	
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (Δ) (チ)	-	
29	レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る四半期末の値 ((リ)+(ヌ))	-	
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	-	
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (Δ) (ヌ)	-	
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	14,490,719	
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	15,969,135	
31	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ)/(ル))	5.82%	
31a	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額(控除後)に係る平均値を使用し、 日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ)/(ヲ))	5.28%	

(注)「国際様式(LR2)の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日に公表された「Consolidated framework - DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2に記載された番号です。

(単位:百万円、%)

国際様式(表2) の該当番号(注)	国際様式(表1) の該当番号(注)	項目	2023年3月末	2022年12月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額		13,326,656
1a	1	貸借対照表における総資産の額		14,673,148
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)		1,346,491
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額(△)		60,551
3		オン・バランス資産の額 (イ)		13,266,104
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額		62,815
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額		94,494
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		14,184
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額		-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)		-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		-
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額		3,000
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)		-
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)		174,494
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額		-
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)		-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額		18,198
15		代理取引のエクスポージャーの額		-
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)		18,198
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額		1,433,121
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)		1,053,195
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)		379,926
単体レバレッジ比率				
20		資本の額 (ホ)		806,099
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)		13,838,723
22		単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))		5.82%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)		13,838,723
		日本銀行に対する預け金の額		1,101,672
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')		14,940,395
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))		5.39%

(注)「国際様式の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会により2014年1月12日に公表されたレバレッジ比率の枠組みと開示要件と題する文書の表1及び表2に記載された番号です。